

# 学校において大切にしたい内容例一覧表

	保育所・幼稚園	小学校（低学年）
教育を受ける権利の保障を通して	<p>さまざまな課題を有する子どもたちの教育保障をめざす</p> <p>どの子にも基礎学力を保障する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な進路を選択する力を育成する</li> <li>・生涯学習の基礎を培うために</li> </ul>	<p>教育保障に向けた職員体制づくり 不登校児童生徒等の実態把握 障害児学級等の充実と交流の保障</p> <p>授業改革に向けた職員体制づくり</p> <p>指導方法や指導体制の工夫・改善</p> <p>はげまし合い、支え合える 学級、学習集団の育成</p>
人権についての理解を深める教育として	<p>自然や地域とのふれあいを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なかまとともに遊びを楽しむ</li> <li>・さまざまな文化や仕事があることに気づく</li> </ul> <p>身近な人々とのふれあいを通して</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いのよさやちがいに気づく</li> <li>・話したり、聞いたりする楽しさを味わう</li> <li>・家庭や集団の一員であることを実感する</li> </ul> <p>健康な生活リズム、生活習慣を身につけ、健康で安全な生活を送る</p> <p>さまざまな体験を通して自分が大切にされていることに気づく</p>	<p>命の尊さを学ぶ</p> <p>自分の生活や成長には、家族や多くの人の支援があることを理解する</p> <p>地域の仕事や人々の生活について学ぶ</p> <p>高齢者や障害のある人など、さまざまな人々とともに暮らしていることに気づく</p> <p>さまざまな国の文化や生活にふれる</p> <p>さまざまな体験を通して、一人一人のちがいや共通する願いの存在に気づく</p> <p>友達との間で起こるトラブルの解決方法等について考える</p> <p>集団生活におけるルールの大切さを理解する</p>
人権を尊重する主体を育てる教育として	<p>音楽、造形、言語等のさまざまな表現活動に出会う</p> <p>動植物の世話等を通して、命の大切さに気づく</p>	<p>自然、地域、芸術等とのふれあいを通して、それらのよさや豊かさを感じる</p> <p>自分の思いや願いをさまざまな方法で表現する</p> <p>人々とのふれあいを通して、その思いや願いを受け止めようとする</p> <p>家庭や集団の一員として、よりよい集団づくりに積極的にかかわる態度を身につける</p> <p>自分たちの合意のもとに集団生活のルールを決めようとする態度を身につける</p> <p>一人一人の自尊感情を高める (例『私の身体』)</p>
人権が尊重される教育として	<p>安全が守られている教育環境</p> <p>施設・設備の安全な維持管理 及び保健・衛生面の管理</p> <p>保健・衛生指導と安全指導(家庭との連携)</p> <p>教室等の環境整備</p> <p>いじめや体罰がない環境 (家庭や地域、関係機関との連携)</p> <p>危機管理体制の確立</p>	<p>安心できる雰囲気づくり</p> <p>受容や共感のある人間関係づくりと集団づくり</p> <p>観点例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・失敗や成功を受け入れ認める</li> <li>・子どもが意見や考えを自由に発表し表現すること</li> <li>・子どもが自分のよいところも不十分なところもきくようにする</li> <li>・結果だけにとらわれず、過程をより重視する</li> </ul>

(『』で囲んでいるアクティビティーについては、平成10(1998)年奈良県・

(注)・学校における人権教育の例を示したものです。各校の計画等に活用ください。  
 なお、色のグラデーションは、内容の連続性を示しています。

小学校(高学年)	中学校・高等学校
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じた選択を可能とするカリキュラムの工夫</li> <li>・基礎学力実態把握のための継続的調査</li> <li>・基礎基本の定着を図るための教材研究</li> <li>・個別指導、T・Tや少人数指導、グループ別指導</li> <li>・子どもの主体的参加をめざした授業 - 参加体験型学習、課題解決学習、課題別選択学習、表現活動の工夫と保障</li> <li>・用具・教材・教具の開発、工夫、充実等</li> </ul>	
<p>基本的人権について学ぶ          地域の障害者や高齢者等との交流を通して、互いの人権を尊重し合うことの大切さを知る          同和問題、障害者問題、在日外国人問題等のさまざまな人権問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史や現状について学ぶ</li> <li>・課題解決するための取組に学び、課題を克服するための方法について考える</li> </ul> <p>いじめ等、身近な人権侵害に気づき、人権を守ることの大切さを知る          反戦平和や環境汚染等について考える          集団生活を通し、協力して物事を成し遂げることの楽しさを知るとともに、自分の役割と責任とについて理解する</p>	<p>基本的人権の具体的内容を理解し、人権侵害の具体的事例について学ぶ          人権確立の過程や人権についての考え方の歩みを理解するとともに、国内外の人権規約等について学ぶ          世界にあるさまざまな人権問題について学習する          同和問題、障害者問題、在日外国人問題等のさまざまな人権問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状やその歴史について学ぶ</li> <li>・課題を解決するために取り組まれてきた事柄等を学び、課題を克服していくための方法や社会への働きかけについて考える</li> </ul> <p>さまざまな因習や偏見等について学習し、人権問題とのかかわりを考える          反戦平和や地球環境の問題についてグローバルに考える          「老い」や「生と死」、情報化にともなう人権課題等について考える</p>
<p>自分の個性やよさを伸ばそうとするとともに、友達の個性やよさを認めようとする          自分の役割と責任について考え、集団活動に積極的に参加し、協力して生活を向上させようとする態度を身につける          他者の思いや願いに共感し、共に考えようとする態度を身につける          互いに協力して生活の中にある課題を解決しようとする          さまざまな情報から正しい情報を読みとる力(メディア・リテラシー)を身につける          他者の意見を聴き、自分の意見や考えを整理し、他者に正しく伝える技能を身につける          (例『写真からの連想』)          ものごとを話し合っ解決する技能を身につける          (例「ディベート」「ロールプレイ」          『協力して問題を解決しよう』)</p> <p>奈良県教育委員会発行の冊子「人権文化を創造しよう!」から例示として紹介したものです。)</p>	<p>人権侵害や人権問題の克服に向けて主体的にかかわるようになる          ボランティア活動等のさまざまな活動を通し、より多くの人と豊かにつながり、人権尊重の社会づくりにかかわろうとする態度を身につける          自分の権利を主張する力をつけるとともに、自分の役割や責任を果たそうとする態度を身につける          人権問題克服の課題を総合的にとらえ、自らの生き方につながるようとする態度を身につける          地域や社会に積極的に働きかける力と技能を身につける          (例「就職や結婚問題を扱ったロールプレイやシミュレーション」)          情報を活用する力とともに、物事を多面的にとらえる技能を身につける          (例『必要なものと欲しいもの』)</p>
<p><b>個性を重視した教育</b></p> <p>一人一人のちがいを認めた教育          一人一人の特性に応じた教育内容          多様な個性が生きる集団づくり</p> <p>とを保障する          出すことがで</p>	<p><b>自主性や主体性を重視した          活動を大切にすること</b></p> <p>児童会、生徒会等の自主的な運営への支援          子どもの自発的な活動の支援          自己決定の機会の保障          課題解決やルールづくりへの積極的な参加に対する支援          集団の一員としての自覚の促進</p>